

“理想画”への道程 橋本雅邦《龍虎》以後

著者	塩谷 純
雑誌名	美術研究
号	377
ページ	1-29
発行年	2003-02-28
URL	http://id.nii.ac.jp/1440/00006240/



【正誤表】
三七七号に誤りがありました。以下のように訂正いたします。

- 一五頁 挿図11 「石川県立美術館蔵」↓「石川県立美術館寄託」
五九頁 一行目 「美術部・情報調整室報」↓「美術部報」
二行目 「美術部・情報調整室異動」↓「美術部異動」
四―六行目 「平成十三年四月一日付の独立行政法人への改変にともない、美術部は美術部日本東洋研究室、黒田近代現代美術研究室、広領域研究室の三室構成となり、情報資料部は情報調整官ならびに情報調整室となった。」
↓「平成十三年四月一日付で東京国立文化財研究所は奈良国立文化財研究所と統合され、独立行政法人文化財研究所東京文化財研究所となった。これに伴い、美術部は日本東洋美術研究室、黒田記念近代現代美術研究室、広領域研究室の三室構成となった。情報資料部は廃部となった。」